



## 集団活動を通して学ぶこと

先週末から今週始めにかけて、大きな行事がありました。3年生は修学旅行、2年生は校外学習、1年生は香川用水県外水源地学習がありました。それぞれ、事前学習や準備を行い、当日は天候にも恵まれ、有意義な活動ができたと思います。

私は、修学旅行の引率者の一人として、3年生に同行しました。反省すべき点もありましたが、1日目より2日目、2日目より3日目と、3年生の成長がうかがえました。これは、3年生一人一人が、素直な心を持って人の話を聞き、学級や学年の中で友だちのことを考え、自分自身を振り返りながら行動していくことができたからだと思います。きっと、2年生や1年生も、同じような行動ができたのだと思っています。

ところで、今回の行事は、学年や学級という集団の中で活動していくものでした。学校における生活は、行事だけでなく、すべてが集団活動の中で営まれます。

学校で学習する分野の中に、「特別活動」というものがあります。内容としては、学級活動や生徒会活動、学校行事がそれに含まれます。この特別活動の目標の中に、次のような一節があります。

(前略)・・・様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して・・・(後略)

私たちは社会の中で、様々な集団を単位として活動します。集団は、目的によってつながっていたり、生活する地域を同じにするという点においてつながっていたりと様々なものがあります。目的や構成が異なる様々な集団での活動を通して、自分や他の人のよさや可能性に気付いたり、それを生かしたりすることができるようになります。

学校は一つの小さな社会であり、様々な集団から構成されます。学級活動や生徒会活動、学校行事における様々な集団活動の中で、皆さんは、集団や自分自身の課題の解決に向けて取り組まなければなりません。皆さん自身が課題を見つけ、その解決方法や取り扱い方法などについて話し合い、共通理解を図り、協力して目標を達成していくことが重要です。そして、集団活動の範囲は学年が上がるにつれて広がりをもっていき、社会に出た後の様々な集団や人間関係の中で、学校において身につけた力が生かされていくこととなります。

集団活動を通して学んだことは、必ず、社会へ出てから必要になるものであり、役に立つものです。これからも、様々な集団の一人としての自覚を持ち、課題解決やよりよくするための活動に、積極的に関わっていきましょう。



【修学旅行の見学地より（上：清水寺、右：奈良の大仏）】